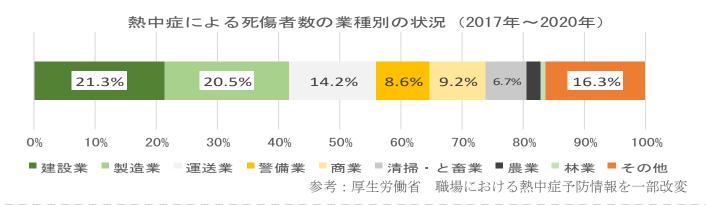
~声を掛け合い 熱中症を防ぎましょう~

■ 熱中症とは? ~こんな症状があったら熱中症を疑いましょう~

熱中症は、暑さにより、体内の水分や塩分(ナトリウムなど)のバランスが崩れ、体温調節ができなくなることで発症する症状の総称です。次の症状がある場合は、熱中症の可能性があります。重症の場合は命にかかわることもありますので注意が必要です。

重症度	症状	対応
軽症	めまい・立ちくらみ・筋肉痛・汗がとまらない	涼しい場所へ避難し、 服をゆるめ体を冷やす
中症	頭痛・吐き気・体がだるい・力が入らない	水分を補給する (意識がない,自力で水分が
重症	意識がない・けいれん・高い体温・まっすぐ歩けない	摂れない場合は) 救急搬送



■ 熱中症を予防するために



運動・仕事の前のチェック項目 体力に見合った強度の作業・運動であるか 暑熱順化しているか(暑熱環境下で3日以上経っているか) 熱中症の既往歴はないか 高血圧等の慢性疾患と薬の服用がないか 過度のアルコール摂取はないか 引食は食べたか 風邪や体調不良ではないか 脱水状態ではないか?

■ クールビズにおける「室温28℃」はエアコンの設定温度ではありません

環境省が「クールビズ」で呼びかけている「室温28°C」は冷房の設定温度ではありません。設定温度を28°Cにしても、室温が必ずしも28°Cになるとは限りません。そのような場合は、設定温度を下げることも考えられます。

熱中症の対策について詳しい情報が得られるサイト

職場における熱中症予防情報(厚生労働省) https://neccyusho.mhlw.go.jp/熱中症予防情報サイト(環境省) https://www.wbgt.env.go.jp/

参考:環境省発行「熱中症環境保健マニュアル2022」

作成:字都宮市健康増進課(令和4年7月)